

令和6年度第1回合志市教育委員会会議録

- 1 会議期日 令和6年4月30日（火）
- 2 開議時刻 午後1時30分
- 3 会議場所 合志市役所 2階 庁議室
- 4 出席委員 委員 高本孝一
委員 津川裕恵
委員 林田新也
- 5 欠席委員 委員 坂田由美子
- 6 職務のために出席した者
教育長 中島栄治
教育部長 岩男竜彦
学校教育課 渚上佳宏 教育審議員
小林信一 指導主事
西和佳子 指導主事
末永 舞 課長
歌野雅文 課長補佐
生涯学習課 合志新一 課長補佐
人権啓発教育課 田中政吉 課長

○中島栄治 教育長

それでは定刻になりましたので、令和6年度第1回教育委員会議4月定例会を始めます。よろしくお願いします。

開会にあたりまして、入学式についてもコロナ禍の簡略化した式ではなく、従来通りに近い形式で開催され、こども達の人数も順調に増えました。

この児童生徒数増の傾向はもうしばらく続くということで、各学校とも机・椅子の備品も不足分を購入し、教室数の増もありました。こども達の数が増え、元気のいいスタートができたと思っています。

心配な点は2点あり、一つは人数が増えてくると交通事故等が増えるということ、また、もう一つがインフルエンザでの学級閉鎖もあっており、こども達は感染しないように今でもマスクを着用したりしていますが、感染傾向は続いていますので、注意をしていかなければいけないと思っています。

では、今日の会議を始めます。最初に会議録の署名者の指名をしたいと思い

ます。

高本委員、林田委員、よろしいでしょうか？よろしくお願いします。

では、続きまして前回会議録の承認をお願いしたいと思います。前回会議録について、ご意見・訂正等ございませんでしょうか？

ご承認いただいたということで、日程１、教育長報告に移ります。

３月２９日 市職員退職者辞令交付式。また、１６時から学校教職員退職者辞令交付式。合志市においては、来年度から勤務されない方に感謝状を渡すこととしております。本年度は定年退職者はおられないので、６０歳を機に教職を引かれる方、また、再任用で翌年は勤務を継続されない方々に感謝状を贈呈しました。

４月１日 市職員新規採用辞令交付式。２２名の新規採用があったようです。この中で、合志市出身は１名だけでした。今後、地元のこども達が多く市職員として採用されるように学力の充実も図りたいと思いました。続いて９時から派遣職員等の辞令交付式。その後、９時３０分から年度始め式。１５時３０分から定期異動教職員辞令交付式を行ったところです。

新しく赴任された教職員の方が合志市のことをどれくらいご存知なのかと思い聞いてみたところ、合志市が住所又は出身地である方は少なく、近隣市町や熊本市から通勤している方が多くおられます。私達が合志市のことについてしっかり説明をして、先生方がスタートするにあたり不安にならないように取り組まなければならないと感じました。

４月２日 菊池教育事務所が定期異動のご挨拶に来庁されました。

４月３日 カジオ企画、合志マンガミュージアム橋本館長来庁。

４月５日 市内教職員昇任者来庁。続いて１４時からロアッソ熊本からサッカーボールの寄贈式がありました。これはロアッソ熊本が１ゴールするごとに小学校にボールを寄贈する取り組みで、この取り組みをご存知なかった方も今回の寄贈式のテレビ報道で知っていただいた方も多く、今後、ロアッソ熊本を応援しようという機運には繋がったと思います。

続いて、１５時３０分から教職員組合代表者来庁。そこでのお話は人手不足の解消。現場の先生方が一番困っているのは人手不足であり、今後、様々な理由で学校を休まれる場合も、安心して休める環境を整えることに尽力しなければならないと合意をしたところです。

4月9日から4月21日までは療養をしておりました。4月17日の管内教育長会議報告は後ほど教育審議員からお願いします。

4月23日 市町村人権同和教育連絡協議会総会。

4月24日 管内4者人権同和教育研修会。この会で話題になったのが、県のこども集会などこども達が集まり繋がって様々な事がやれていたのが、コロナで全部できなくなったので、ここでもう1回、色々な人たちが顔を合わせての研修や集会をどこまで取り戻せるか、一緒に考えていきたいと思いますというご希望が一番強かったようです。本市では県のこども集会へ参加するためのバス費用を予算計上しています。

4月25日 学校評議員委嘱状交付式。長く継続していただいている方も多いのですが、本当は少しずつ人員も交代していく世代交代も必要かと感じたところです。

同日19時から市スポーツ協会評議委員会。昨年度事業報告、決算報告そして本年度の事業予算案審議、事業計画案の説明を行いました。

4月26日 10時から更生保護女性会総会。私からはこども達が増加したら大人の目が届かなくなりがちなので、こども達に声をかけていただきたいし、得られた情報をお互いに共有していくことが大切なので、こども達に関心を持った取り組みをお願いしますと伝えました。

私からは以上です。私が欠席しました管内教育長会議、市校長会議について、審議員から説明してもらいたいと思います。

○淵上佳宏 教育審議員

それでは、私から説明いたします。管内教育長会議の内容が市校長会議に落とし込まれていますので、市校長会議の資料を使用してご説明します。

日吉所長からは、菊池教育事務所も6人の人事異動がありましたのでよろしくをお願いしますという挨拶と、県が木村県政に変わったので、節目の年と捉えてというような話がありました。

それから菊池教育事務所としても、白石教育長が常日頃から言われている「もう一步踏み込む」という姿勢でやっていくということ、それから校長教頭等の人事異動については、校長先生の平均年齢は55.2歳で、59歳で校長になられた方が2人いらっしゃるという話がありました。教頭の平均年齢は49.3歳ということでした。

それから女性管理職の数が若干、下がっているということを気にされておられました。

特に校長会議でお願いしたいことということで5点ほど挙げられましたが、菊池管内は初任者が多く、その中でも63%が直卒ですので、その方たちをどう育てていくかという点は、事務所としても一生懸命取り組みたいという話をされました。

働き方改革もさらに何かできないかということで考えているという話とともに、とにかくミスを減らすことが大切ではないかというお話がありました。

とにかく学校の伴走者として菊池教育事務所は事業を行っていききたいとのことでした。

それから管理関係で、退職勧奨の部分です。令和4年度、5年度は一旦、無しになっていました。教職員が不足しているのに退職勧奨はどうかとの話だったのですが、これが復活するということで、少し気になっています。

また、ハッピーシェアウィーク、いわゆる男性の育児に関する休暇ですね。これはさらに進めたいという話がありました。以上です。

○中島栄治 教育長

何かご意見はございませんでしょうか？よろしいですか。では次の項目に移りたいと思います。報告事項等に移ります。

令和6年5月の行事予定についてお願いします。

○淵上佳宏 教育審議員

市行事関係です。

5月 7日 市校長会議。

5月19日 市内中学校体育大会。午前中開催で計画されています。

5月25日 市内小学校運動会。

次回5月の教育委員会会議は当初29日に計画しておりましたが、他の行事と重なりましたので31日にお願いしたいと思います。

それから、県関係行事について4回ほど教科専門調査委員会というのが入っていますが、これは今年度が中学校教科書の採択の年でございますので、県の専門委員会があった後、郡市の教科書採択協議会がスタートします。

また、教育事務所関係は、9日から令和7年度人事異動に向けた教育事務所ヒアリングが開始されます。

なお、5月8日～10日にかけて全国都市教育長協議会が長崎市で開催され、その研究部会内で中島教育長が本市の事例発表を行われます。以上です。

○中島栄治 教育長

今回の教育委員会議は5月31日でよろしいでしょうか？よろしくお願いいたします。体育大会、運動会の来賓出席についてもよろしくお願いいたします。

では、日程2その他に移りたいと思います。生徒指導についてお願いします。

○西和佳子 指導主事

昨年度3月末の不登校児童生徒数等についてご報告します。

3月末で長期欠席児童生徒数が382名となりました。また、不登校数は280名となっております。

4月の管内校長会で菊池郡市の不登校児童生徒数などについて報告がありましたので、そちらもご報告します。

菊池郡市では、昨年度全体で875名の不登校児童生徒数が上がったそうです。合志市は280名で、菊池郡市では令和4年度と比べて1.4倍増加ということになっています。人数では242名増加しております。

合志市では、令和4年に比べて68名、3倍の増加となりました。

また、割合について菊池郡市では、令和5年は全体の4.5%が不登校児童生徒の割合となり令和4年に比べると1.23%増えたそうです。合志市は令和5年は3.73%の割合でした。令和4年に比べると0.91%の増加という結果になりました。いずれにしても増加傾向にはあるということです。

続きまして不登校傾向児童生徒数についてです。3月末で325名の児童生徒が上がっております。いじめの認知件数ですが、3月は各学校から報告はありませんでしたので、累計20件となっております。3月末時点で未解決事案は3件でしたが、4月末で2件解消の見込みとなっております。

また、今年度は不登校児童生徒数が増加しましたので、4月2週目から適応指導教室の入室手続きを進めるようにしました。

昨日現在で適応指導教室も7名、小学生が2名、中学生が5名の入室申請が

あっております。いずれも昨年度から継続のこども達です。今後も学校に早め早めの対応を行なっていただきたいと思います。以上です。

○中島栄治 教育長

全国的に増加しています。本市は県、菊池郡市の増加率より若干少ない増加率ですので、各学校頑張っていると思います。

不登校児童で小学校1年生の5人。この子達について何かわかることはありますか。

○西和佳子 指導主事

集団に適応できなかったり、家庭事情などがあります。

○中島栄治 教育長

この子達の中で小学校低学年、例えば3年生・4年生までの中で、その後、登校できるようになった事例はありますか。

○西和佳子 指導主事

あります。低学年の間は学校へ行けなかったけれども、高学年で登校できるようになった、中学年で挫折したけれども現在は頑張って登校している子もいます。

○中島栄治 教育長

中学校2年生が多いのは何か原因がありますか。

○小林信一 指導主事

中学校の勉強に付いていく事ができず、中学1年生の後半、特に1月・2月から欠席が増えた子たちが2年生で不登校になっているパターンがほとんどです。もちろん人間関係等もありますが、ただ、逆に小学生の頃は適応指導教室に行っていたけれど、4月からは中学校普通学級に通っているこどもも何人もいますので、適応指導教室のお陰というのはかなり大きいところがあります。

○中島栄治 教育長

今後の対応として、本年度内で最初に対応したのは4月に適応指導教室を2週間で開けました。また、オンライン授業は100%配信していただく事をお願いしています。ですから、自宅で授業が見られる状況を100%各学校をお願いしていく。国もしっかり寄り添ったところで、こういった形で学力の保障

をするのか、一人一人の子どもに対応してほしいという方向に変わってきています。

昔、高校で学校を辞めるこども達の調査がありました。やはりその中でも不登校であったこどもの高校を辞めてしまう確率はとても高いです。

現在は、最初から学校に必ず行かなければならないという高校ではなく、通信制、それからサポート校、そういったところに通っているこどもが卒業まで辞めずに通っており、無理して全日制高校に行った場合に、そこでドロップアウトして辞めてしまうことが多い傾向のようです。幅広い進路選択ができるように中学校でも対応してもらった方が、今後はいいのかもしれないですね。

教育保障、多様な学びを保障するという形で、学校に行くことだけが全てではないという発想に変わってきています。家庭との連絡、それから家庭訪問。教育相談。本市は定期的な教育相談として、まずは4月、5月の家庭訪問。それから夏休み前の教育相談。12月の教育相談。この3回はしっかりと教育相談をして欲しいし、実際に保護者・こどもとも目と顔を合わせて話をして欲しいということだけは徹底してもらおうということで、指導していきたいと思います。

○津川裕恵 教育委員

一つ聞いてもいいですか。中学校3年生は全て進路が決まりましたか。

○渕上佳宏 教育審議員

進学等を希望した生徒の進路は全て決定しています。不登校生徒も含めて。どちらかという说不登校傾向の子は通信制の学校等に進路を決めていきますので、他の生徒より早く決まっている子が多いです。

○中島栄治 教育長

今後も中学3年生に関しての進路はしっかり把握していくようにしましょう。それでは全体を通して何かご質問、ご意見等ありませんか。

○高本孝一 教育委員

熊本市が中学校部活動を社会体育に移行することを止めましたよね。合志市としてはいかがですか。

○岩男竜彦 教育部長

検討委員会でまだ検討途中なので、結果はまだです。

○高本孝一 教育委員

中体連大会がありますが、社会体育に移行するために合志市として受け皿、中学校の受け皿作りをしてくださいという流れだったと思います。その流れでクラブチームがいくつかできましたが、中体連大会にはクラブチームの参加を認めない。クラブチームに移った子たちの中で、中体連大会に出場して、全国などで好成績を残し、高校進学はスポーツ推薦を考えていた子たちは、2階に上って梯子を外されたっていう感じがするのではと思います。

○中島栄治 教育長

昨年から少し変更があっておりまして、県大会からクラブチーム枠を一つ入れてあるので、中体連に出場する機会があります。ただし、競技によってクラブチームを認めないものもあります。それと6か月ルールは設けるということで、クラブからクラブの移籍と、それから学校からクラブへの移籍は、移籍して6か月間は公的な試合に出られない。ただし、クラブから学校へは学校長判断だそうです。

中学校部活動の社会体育移行については、今後、生涯学習課も取り組みますので、それについてはお知らせをしていきたいと思います。ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして令和6年度第1回教育委員会議4月定例会を終わります。お疲れ様でした。

～ 午後2時28分 終了 ～